

要 望 書

熊本県八代地域い産業を守る対策について



【カセット式移植機】

令和3年11月

熊本県 八代市・氷川町・八代地域農業協同組合

熊本県八代地域い産業を守る対策に関する 要望書

熊本県八代地域の農業関連事業につきましては、かねてより特段のご理解とご高配を賜り衷心より感謝申し上げます。

豊表となる いぐさは、約510年の栽培の歴史を有し、当地域の基幹作物の一つで、その作付面積は全国の93%以上を占め、日本一の産地として、日本の生活様式を支えております。

しかしながら、豊需要の減少や外国産及び化学豊表との競合による価格低迷、専用機械の生産停止、資材価格の高騰等により、年々、生産者数、作付面積ともに減少傾向にあり、生産者を取り巻く状況は一層、厳しさを増しております。

現在、当地域といたしましても、い産業全体の再生に向け、関係機関のご理解とご協力のもと、優良品種の栽培面積拡大や消費者が産地や生産者の確認を行うことのできる熊本県統一産地表示（QRコード付タグ）の普及、地理的表示保護制度の活用など、国産豊表の高付加価値化による需要拡大へ積極的に取り組んでいるところでございます。

つきましては、このような事情をご賢察の上、国内産地の維持と生産農家の安定経営のため、下記事項につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

①いぐさ産地存続のため、農作業の省力化に向けた機械化の支援と継続について

生産農家戸数・作付面積の維持のためには、育苗から加工までの省力化が必要不可欠となっております。

移植作業においては、国のご支援により、労働力の省力化が可能なカセット式移植機の導入について、今年度で完了することができましたことに深く感謝申し上げます。

今後も生産意欲の向上、労働力の省力化が図られるよう、いぐさ専用機械の導入や施設整備に係る支援策の維持・強化をお願いします。

②中国における熊本県育成品種の育成者権の保護に向けた支援について

育成者権の保護のため、今後、登録される品種についても保護対象品目となるよう中国に対して、働きかけを行うとともに、畳表の輸入に際し、今後も中国の輸出ライセンス制度による貿易が維持されるよう支援をお願いします。

③国産畳表の需要拡大のため、公共施設等で使用する国産畳表の使用推進について

国産畳表の需要拡大のため、産地として積極的に公共施設等での使用に努めているところです。国におかれましても公共施設等で和室設置を推進するなど、国産畳表の積極的な使用をお願いします。

④い業振興に向けた法律の整備について

日本の伝統文化である畳を守り、未来へ継承していくため、産地として、い業振興、生産者の経営安定、畳表の消費拡大策への取組みを行っておりますので、国におかれましても、日本の畳文化を守る観点から、い業振興に向けた法律の整備をお願いします。

令和3年11月24日

八代市長

中村博生

氷川町長

藤本一匡

八代地域農業協同組合

代表理事組合長

山住昭二